

高等学校 令和8年度（1学年用） 教科 国語 科目 言語文化

教科：国語 科目：言語文化 単位数：2 単位

対象学年組：第1学年 1組～6組

使用教科書：『探求 言語文化 改訂版』（桐原書店）

教科 国語 の目標：言語活動を通して、人間性豊かで、互いの人格を尊重し、国語で他者に表現する資質・能力を育成することを目指す。

【知識及び技能】変化の激しいこれからの社会で対応できるような国語の知識や技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】他者を尊重し、他者とのかわりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】人権尊重の理念を基盤に、言語の持つ価値への認識を深め、自ら学び考え行動する、個性と創造力豊かな人間を育てる。

科目 言語文化 の目標：言葉による見方・考え方を働かせ言語活動より理解を図り、効果的に表現する資質・能力を育成する。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に着けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようになる。	・論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者とのかわりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域		評価規準	知	思	態	配当 時数	
		語	書						
1 学 期	単元：歴史的仮名遣い 【知識及び技能】 ・現代語との違いを把握し、古語の特徴を理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・古語の特徴を理解し、単語や文章を読むことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・古語が日本語や日本の文化に密接に関わっていることを認識し、積極的に学び関わろうとすることができる。	【指導事項】 ・歴史的仮名遣いを理解し、古文と現代文の違いについて学ぶ。 【教材】 ・桐原書店『探求 言語文化 改訂版』 ・東京書籍『新精選 古典文法』三訂版 【一人一端末末の活用等】 ・意味調べ レポート課題□	○	○	【知識及び技能】 ・小テストや定期考査の知識、技能に関する設問の得点率で評価する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・授業内外におけるワークシートや課題の記述内容、定期考査の思考力、判断力、表現力に関する設問の得点率で評価する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・提出物の有無とその内容、ワーク、グループ活動における態度などを総合的に判断し評価する。	○	○	○	30
	単元：兎のそら寝 【知識及び技能】 ・歴史的仮名遣いや動詞の活用に基いて、古文を正しく読むことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・話の展開を想像しながら、登場人物の心情を読み取ることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・古典文学に関心を寄せ、世界観を楽しみながら学びに向かうことができる。	【指導事項】 ・正しく音読し、古文の文体に慣れる。 ・原文と現代語訳を比較し、古語の意味を学ぶ。 【教材】 ・桐原書店『探求 言語文化 改訂版』 ・東京書籍『新精選 古典文法』三訂版 【一人一端末末の活用等】 ・意味調べ レポート課題□	○	○	【知識及び技能】 ・小テストや定期考査の知識、技能に関する設問の得点率で評価する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・授業内外におけるワークシートや課題の記述内容、定期考査の思考力、判断力、表現力に関する設問の得点率で評価する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・提出物の有無とその内容、ワーク、グループ活動における態度などを総合的に判断し評価する。	○	○	○	
	定期考査					○	○	○	
単元：花盗人の歌 【知識及び技能】 ・古文に用いられる単語の意味を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・作中における和歌が果たす役割を解釈している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・作品が描かれた時代における和歌の位置づけについて自らの考えを持っている。	【指導事項】 ・原文と現代語訳を比較し、古典文法の特徴について学ぶ。 ・和歌の修辭を理解し込められた意味を正しく解釈する。 ・係り結びの法則を理解する。 【教材】 ・桐原書店『探求 言語文化 改訂版』 ・東京書籍『新精選 古典文法』三訂版 【一人一端末末の活用等】 ・意味調べ レポート課題	○		【知識及び技能】 ・小テストや定期考査の知識、技能に関する設問の得点率で評価する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・授業内外におけるワークシートや課題の記述内容、定期考査の思考力、判断力、表現力に関する設問の得点率で評価する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・発言回数や提出物の有無その内容、ワーク、グループ活動における態度などを総合的に判断し評価する。	○	○	○		
単元：ある人、弓射ることを習ふに 【知識及び技能】 ・古文に用いられる単語の意味を理解し、文法の特徴について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・描かれる内容から導き出される教訓を正しく解釈している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・作品の内容を自身の経験・価値観と結び付けて考えている。	【指導事項】 ・原文と現代語訳を比較し、古典文法の特徴について学ぶ。 ・全体の主題を理解する。 ・作品にて描かれる作者の物事への見方、考え方を学ぶ。 【教材】 ・桐原書店『探求 言語文化 改訂版』 ・東京書籍『新精選 古典文法』三訂版 【一人一端末末の活用等】 ・意味調べ レポート課題	○		【知識及び技能】 ・小テストや定期考査の知識、技能に関する設問の得点率で評価する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・授業内外におけるワークシートや課題の記述内容、定期考査の思考力、判断力、表現力に関する設問の得点率で評価する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・発言回数や提出物の有無その内容、ワーク、グループ活動における態度などを総合的に判断し評価する。	○	○	○		
定期考査					○	○	○		

